『2021年上半期（第16回）未発掘アイドルセレクト10』『ご当地アイドル数・推移【2012年～2021年】』発表

日本ご当地アイドル活性協会はこのほど、『2021年上半期（第16回）未発掘アイドルセレクト10』を発表した。協会が近い将来にブレイクが期待されるニューカマーを紹介する企画で全国から10組のアイドルをセレクト。今回で8年目、第16回。小学生バンドからK-POP、全国日本一を目指すためデビュー、コーラスグループ、ヤンキー、異常に肩書きが多い地元密着アイドルなど色とりどり。2021年の顔になるかも！？大注目です！
もともと企画の発端は2013年に協会が多くの地方アイドルを知って貰うキッカケになってもらおうと毎年上半期、下半期の2回に分けて、“世の中に未発掘で磨けば光る可能性”がある地方アイドル10組を選出。選考基準としては『①メディア向けな活動をしている』、『②突っ込みたいウリをもっている』、『③今後の動向に注目がもてる』の3つ。
ご当地アイドルの数は地方アイドルが誕生してから過去最高の2,100組を超えました。9年で7.5倍！2021年7月1日
現在、2,132組を記録。コロナ禍の流れで配信や生LIVEを介して地域の魅力発信する流れが強くなっております。

★2021年上半期（第16回）未発掘アイドルセレクト10

①【東北ブロック】青森県弘前市「ライスボール」 ★６期連続６回目

りんご娘の妹分！2021年全国区の予感

～家族の愛を力に変える『おにぎり』をコンセプトに活動中。 結成6年目。2021年6月18日
に多田慎也と作曲・作詞を一緒にチャレンジした「JAN-KEN-
PON」と、コロナ禍の今聞いてほしい「涙のセンタク」がダブルA面シングルとしてリリース。YouTubeにアップされたミュージックビデオは必見。3人のコーラスで紡ぎあう音楽の世界観は一度聞くと病みつきに。2021年こそ同事務所の先輩「りんご娘」に続いて全国区の知名度になってほしい。

https://www.rice-ball.jp/

②【東北ブロック】青森県八戸市「愛＆pacchi」 ★２期連続２回目

全国放送でレギュラー！館鼻岸壁朝市ＰＲ大使

～ご当地タレントとして活躍する愛と、ご当地アイドルpacchiの混成ユニット。結成3年目。「館鼻岸壁朝市ＰＲ大使」「館鼻岸壁朝市公認アイドル」の肩書きを2つ持ち八戸市の小林眞市長も応援中。愛は青森県内のCMに多数出演、ＴＢＳテレビ「中居大輔と本田翼と夜な夜なラブ子さん」レギュラー出演。番組内で愛の新曲のタイトルが「君にAiDai 」に決定した。作曲はAKB48「ヘビーローテーション」を手掛けた山崎耀が担当する。

http://twinkle8.com/index.html

③【関東ブロック】茨城県水戸市「re-mito（レミト）」 ★初選出

目指すは日本一のご当地アイドル！今年３月デビュー

～茨城県のPRとご当地ソングを歌うガールズアイドルユニット。結成1年目。活動理念は「茨城県・水戸市をもっと元気に！茨城・水戸を全国に発信」。日本一のご当地アイドルを目指している。

https://re-mito.crap.jp/

④【関東ブロック】千葉県木更津発「仏恥義理アイドル C-Style」 ★2期ぶり６回目

唯一無二ヤンキーアイドル！全国メディアに多数出演

～木更津が誇るヤンキーアイドル。結成9年目。
「木更津ふるさと応援団」の顔も持ちながらイジメ撲滅、食の大切さを伝える。

5月はNHK「ブラタモリ」に出演。6月に新曲『命懸け』をリリース、8月15日 には富津公園野外劇場でライブを控えている。目標は地元の先輩である氣志團と同じステージに立つこと。ファンとの合言葉は「武道館ではなく氣志團万博の大舞台に立つこと」。

https://www.c-style4649.com/

⑤【甲信越ブロック】山梨県「FUJI SAKURA塾」 ★６期ぶり３回目

肩書き２２個！全国肩書きランニング第３位

～山梨県盛り上げアイドル。結成10年目。「信玄公生誕500年記念PR隊」をはじめ企業から授かった肩書きが22個、「ご当地アイドル肩書きランキング」全国3位の多さ。イベント内で山梨県27市町村すべてソラで発表している。日本テレビ主催「汐留ロコドル 甲子園2016」全国5位。

http://fujisakurajyuku.com/

⑥【北陸ブロック】石川県「ほくりくアイドル部」 ★４期連続４回目

北陸No.1の認知度。地元単独公演SOLD OUT＆1,033名を動員

～「地域みんなで育てるアイドル・アーティスト。北陸を音楽で元気に！」がコンセプト。結成6年目。プロデューサーは石川県のレジェンドバンド・Seattle Standard Caf （シアスタ）の中新賢人。地元企業とコラボソングを多く持つ。「ツエーゲンガール」「M ‘s ガール」「ファミリーマートアンバサダー」「KANAZAWA MIRAI SUMMIT公式アンバサダー」など肩書き21個。「ご当地アイドル肩書きランキング」全国4位。金沢文化ホール単独公演では1,033名を動員（チケット完売）。2020年は太田裕美の「木綿のハンカチーフ」をカバー。

https://hkrk.jp/

⑦【九州・沖縄ブロック】福岡県「IQプロジェクト研究生」 ★４期連続４回目

九州のスター大発掘＆育成！LinQ妹分！赤丸急上昇

LinQ率いるIQプロジェクトの研究生。2018年春に始動。平均年齢12.2歳の10人組。圧倒的な歌唱とキレキレダンスは研究生の域を超えるレベル。加えて美女揃い。選抜チーム「 BudLaB 」の人気・実力も全国区に。日本テレビ主催「汐留ロコドル甲子園」で全国準優勝。全国選抜LIVE 九州・沖縄ブロック代表として2年連続で世界最大級のアイドルフェス「Tokyo Idol Festival」の出場権を獲得している。

https://twitter.com/BudLab_official

⑧【九州・沖縄ブロック】佐賀県唐津市　「マナミ様」　★初選出

唐津ジュニア音楽祭で話題の小６ガールズバンド

～
「唐津ジュニア音楽祭2020」オーディエンス賞を受賞した小学校6年生5人組ガールズバンド。結成3年目。音楽指導をする横井泉（小学校教諭）は30年以上前から唐津市で「学校の教育にバンド活動」を取り入れる。過去に『たんこぶちん』『がんばれ！Victory』『WISDOM』など多数のアーティストを全国区に押し上げた。

⑨【九州・沖縄ブロック】宮崎県日南市「ボニート　ボニート」　★６期連続６回目

小中学生がレゲエで地方創生！日南市公認ふるさとＰＲ

～レゲエで『日南市は近海カツオ一本釣り漁業日本一』をPRする地方創生小・中学生ユニット。結成7年目。日南市長から『日南市公認ふるさとＰＲアイドル』を認定。プロインタビュア・吉田豪、タワーレコード社長・嶺脇育夫、音楽ライター・南波一海も注目する。
『じゅんびはいーか!!』はフジテレビ番組のエンディング曲に大抜擢。レゲエシンガー＆プロダンサーのGO☆マキがプロデュース。

https://www.bonito-bonito.com/

⑩【九州・沖縄ブロック】宮崎県宮崎市「SUPER K」　★初選出

２０２１年デビュー！宮崎県発Ｋ-ＰＯＰグループ

～宮崎県発の男性K-POPユニット。2021年5月22日
　デビュー。小学生から高校生から構成される9人組。宮崎県の観光やグルメ、スーパー黒木のオススメ商品を発信中。ダンス好きな男の子達が全国発信。プロデュースはレゲエシンガー＆プロダンサーのGO☆マキ。

https://twitter.com/SUPERK93017390

ご当地アイドル数の推移　【2012年～2021年】

◆2012年7月1日　282

※主なNEWS※ 2011年3月11日 東北震災から1年、地方から日本を盛り上げようという動きが活発。

◆2013年1月1日　302

※主なNEWS※ 「LinQ」（福岡）、「Dorothy Little Happy」（宮城）、「ひめキュンフルーツ缶」（愛媛）が台頭。

◆2013年7月1日　348

※主なNEWS※
「LinQ」（福岡）メジャー移籍第一弾シングル「チャイムが終われば」がオリコン3位に。

◆2014年1月1日　431

※主なNEWS※ NHK
朝の連続テレビ小説・「あまちゃん」（2013/4/1～9/28放送）で地方アイドルに市民権が与えられる。

◆2014年7月1日　450

※主なNEWS※
1000年に1人の美少女・橋本環奈が大ブレイク。an・an1月号表紙から加熱。少女時代ブーム到来。

◆2015年1月1日　456

※主なNEWS※ 「フランスJAPAN EXPO」「JAPAN FESTIVAL in INDONESIA」など初の地方アイドル出場が目立つ。

◆2015年7月1日　562

※主なNEWS※ 東京五輪2020に向けて世間で具体的な事項が動き出していく。

◆2016年1月1日　678

※主なNEWS※ 世の中に「地方創生」ブームが浸透。

◆2016年7月1日　768

※主なNEWS※
テレビ局主導の間口が大きい参加型イベントが台頭。PR活動のため新ユニットが増える。

◆2017年1月1日　837

※主なNEWS※ リオデジャネイロ五輪開幕で2020年が近く感じる。乃木坂46ブーム到来

◆2017年7月1日　978

※主なNEWS※ 欅坂46ブーム到来。BLACK PINK、TWICEなど第2次K-POP人気到来

◆2018年1月1日　1,119

※主なNEWS※ ラストアイドル到来、新たなアイドルシーンの予感

◆2018年7月1日　1,252

※主なNEWS※ 平成の元号の終了が決定

◆2019年1月1日　1,452

※主なNEWS※ 2025年に大阪万博開催が決定

◆2019年7月1日　1,661

※主なNEWS※ 平成が終わり令和に。新天皇、新札発表と世の中に変化を求める環境

◆2020年1月1日　1,962

※主なNEWS※ 東京五輪まであと1年を切る。W杯ラグビー開催

◆2020年7月1日　1,997

※主なNEWS※
東京五輪が1年延期。世界各地で新型コロナウイルス感染症拡大。緊急事態宣言発令

◆2021年1月1日　2,088

※主なNEWS※ 映画「鬼滅の刃」大ヒット。菅首相誕生、新内閣発足

◆2021年7月1日　2,132

※主なNEWS※ 2度目の緊急時代宣言。ワクチン接種開始。安心安全の東京五輪開催へ

※協会立ち上げのキッカケとなった「東北震災復興チャリティーイベント」が2012年3月
ですので、それ以前の数は不明なこと御了承下さい。

※東京都を除く46道府県のアイドルが対象です。

Generated by ぷれりりプレスリリース
https://www.prerele.com